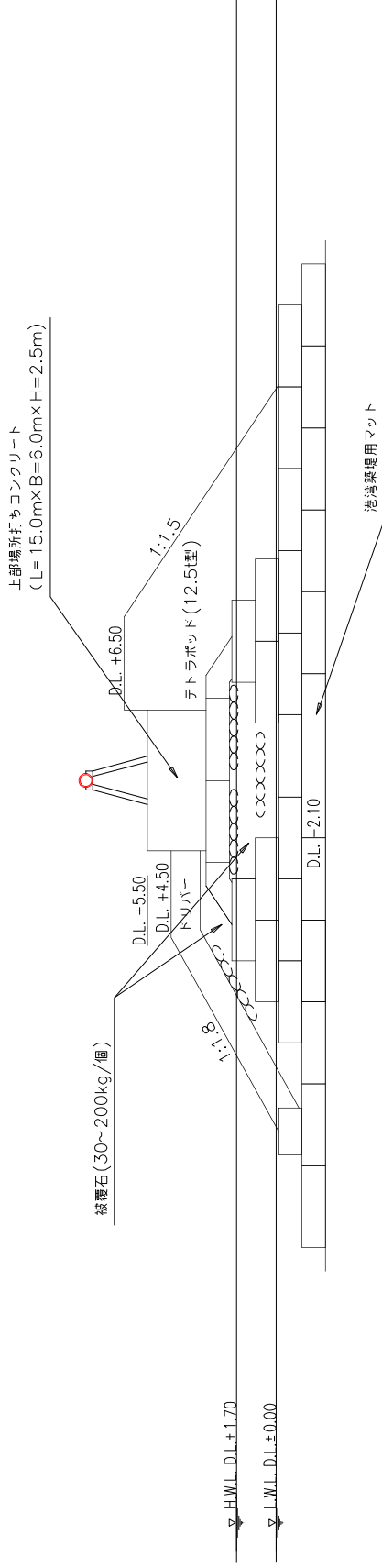


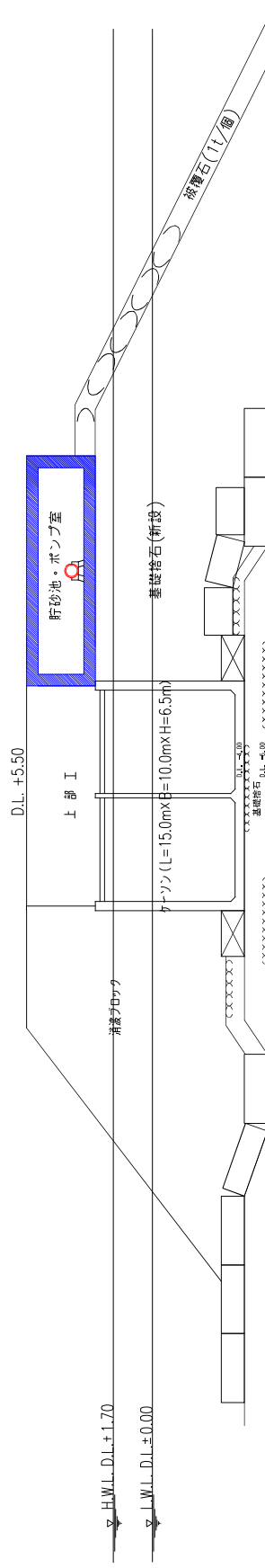
福田漁港サンドバイパスシステム断面図 その2 S=1/200

配管部断面図 その1

④ 断面



⑤ 断面

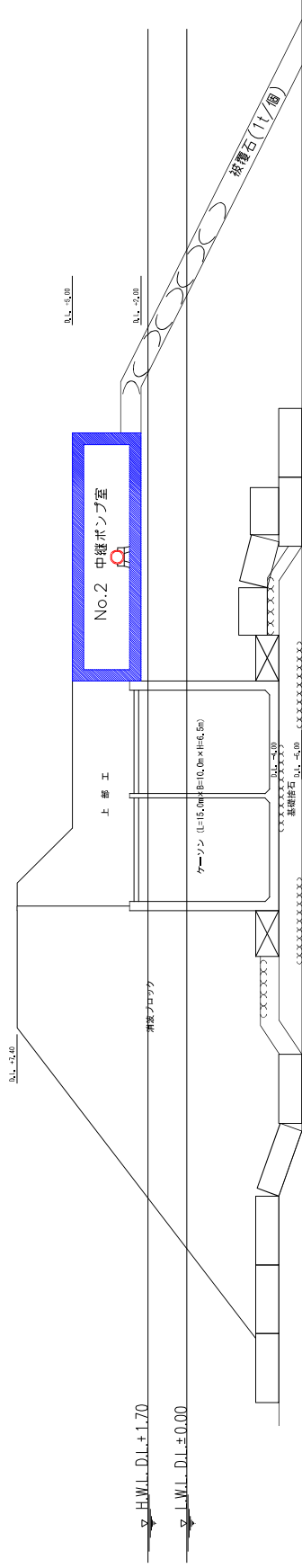


工事名	
図面名	
年月日	
尺数	図面番号
会社名	
製図者名	

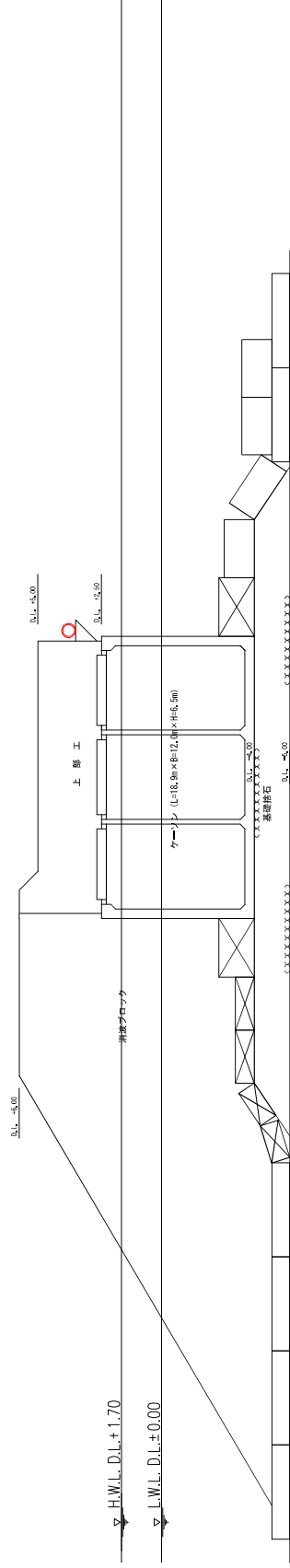
福田漁港サンクドバイパスシステム断面図 その4 S=1/200

配管部断面図 その3

Ⓗ 断面



① 断面

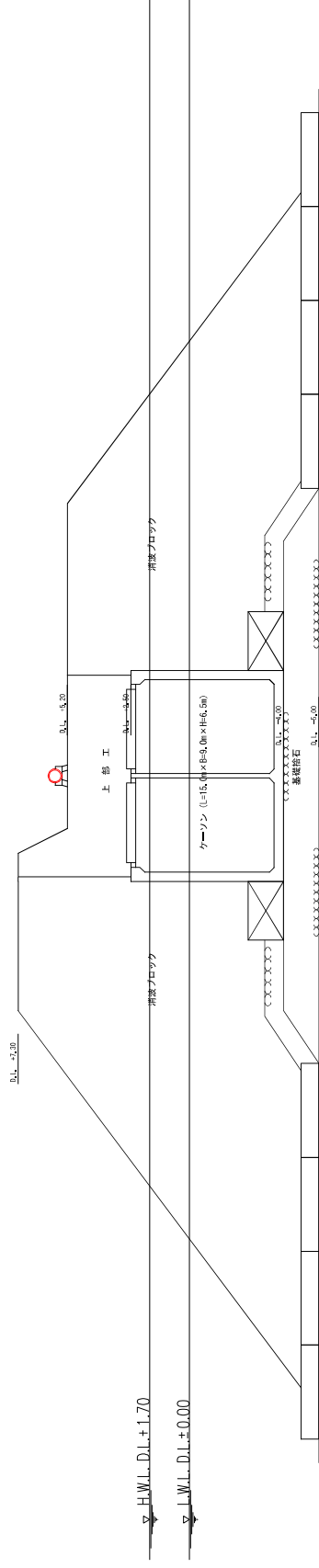


工事名	
図面名	
年月日	
尺数	図面番号
会社名	
専務者名	

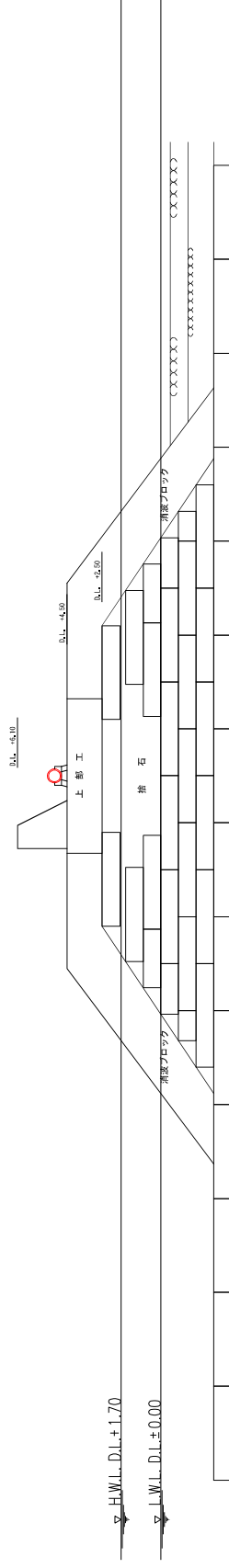
福田漁港サンドライバシステム断面図 その5 S=1/200

配管部断面図 その4

① 断面



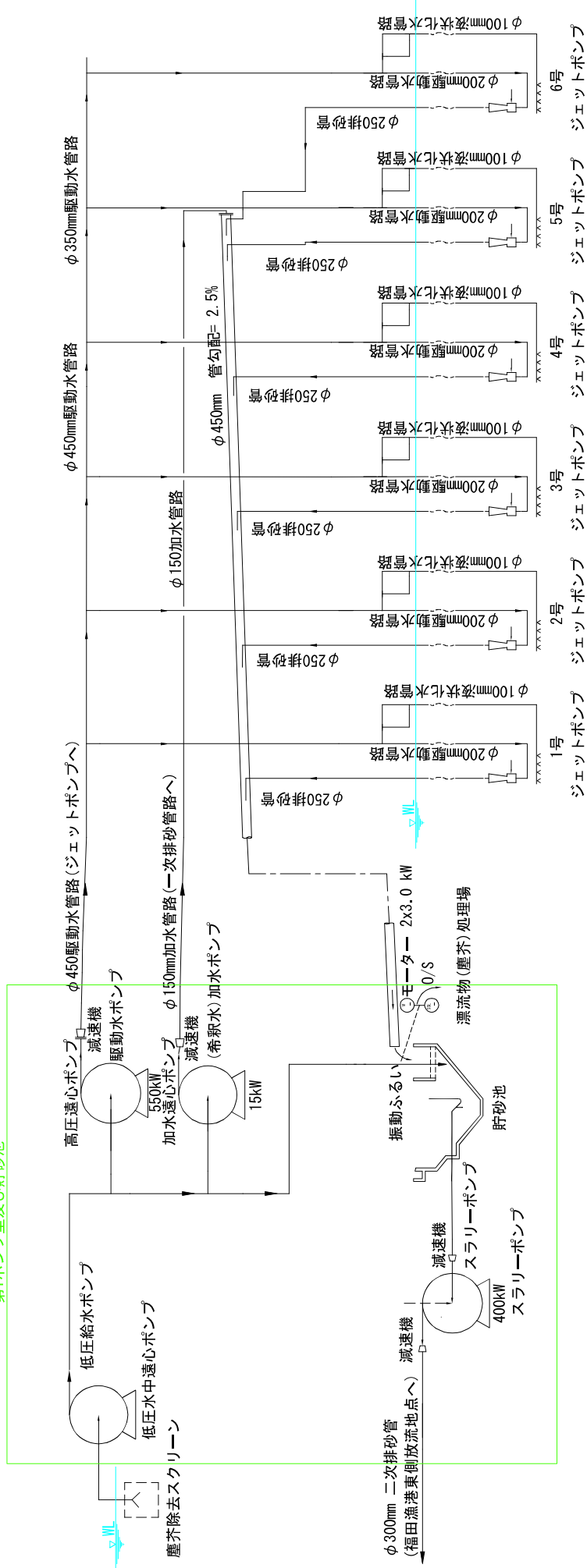
② 断面



工事名	
図面名	
年月日	
尺数	図面番号
会社名	
専務者名	

2.5 機械電気施設配置計画

第1ポンプ室及び貯砂池



2.6 サンドバイパス工法比較




2. 5 サンドバイパス工法比較

○目的：福田漁港内航路埋没対策および浅羽海岸侵食対策

○サンドバイパス工法種類：①バイブライン輸送システム案 ②海上輸送案 ③陸上輸送案

○浚渫量：福田漁港周辺の堆積傾向箇所からの浚渫量8万m³/年

表-1 各種サンドバイパス工法比較

①バイブライン輸送システム案	②海上輸送案	③陸上輸送案
		
<p>長所</p> <ul style="list-style-type: none"> 船舶航行への影響は小さい。 景観にはほとんど影響はない。 排気ガス等による自然環境への負荷は軽減される。 気象および海象による影響は少ない。 初期投資、維持費、運転経費が必要であるが、トータルコストの縮減を図ることができる。 <p>短所</p> <ul style="list-style-type: none"> 国内実績が無い。 継続的浚渫が可能な適地を選定する必要があり、浚渫箇所の変更は容易にはできない。 投入時に濁りが発生する可能性がある。 アカウミガメの上陸産卵等に配慮する必要がある。 	<p>長所</p> <ul style="list-style-type: none"> 埋没状況に応じて浚渫箇所の変更は可能である。 汀線付近への浚渫土砂投入が可能なことから、砂浜の維持効果が得られる。 浚渫土砂陸上押土のため濁りは発生しない。 <p>短所</p> <ul style="list-style-type: none"> 浚渫船による浚渫期間中には、船舶航行に支障をきたす可能性がある。 騒音や排気ガスなどによる環境面の悪化が懸念される。 気象および海象の影響を受け易い。 アカウミガメの上陸産卵等に配慮する必要がある。 継続的に経費を費やすため期間が長い程トータルコストは増大。 	<p>長所</p> <ul style="list-style-type: none"> 埋没状況に応じて浚渫箇所の変更は可能である。 汀線付近への浚渫土砂投入が可能なことから、砂浜の維持効果が得られる。 浚渫土砂陸上押土のため濁りは発生しない。 <p>短所</p> <ul style="list-style-type: none"> 浚渫船による浚渫期間中には、船舶航行に支障をきたす可能性がある。 騒音や排気ガスなどによる環境面の悪化が懸念される。 気象および海象の影響を受け易い。 アカウミガメの上陸産卵等に配慮する必要がある。 継続的に経費を費やすため期間が長い程トータルコストは増大。
<p>トータルコスト 69 億円 (50 年間)</p> <ul style="list-style-type: none"> 初期建設費→14.3 億円(栈橋、排砂管、ポンプ室、ポンプ・電気設備関連) 機械・電気施設の更新費→4.9 億円×4 回(機械)+3.7 億×2 回(電気) = 27.0 億円 ランニングコスト→0.56 億円×50 年 = 28.0 億円 	<p>トータルコスト 90 億円 (50 年間)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1m³ 当たりの経費→約 2,240 円/m³ (港外浚渫+積込+海上運搬) 2,240 円/m³ × 8 万 m³/年 × 50 年 = 90 億円 	<p>トータルコスト 130 億円 (50 年間)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1m³ 当たりの経費：約 3,260 円/m³ (港外浚渫 87 億円 + 積込・陸上運搬 28 億円 + 押土経費 15 億円) 3,260 円/m³ × 8 万 m³/年 × 50 年 = 130 億円